REPRIORITY

2026年9月期 決算説明資料

2026年11月13日

株式会社リプライオリティ（証券コード：242A）

01　2026年9月期 決算概要

02　2026年9月期 事業別業績概要

03　2027年9月期 業績予測

04　2026年9月期 株価指標

05　その他ご案内

03 2026年9月期 決算概要

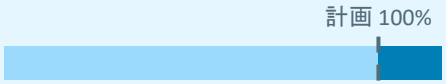
利益3指標すべて計画達成

営業利益・経常利益・当期純利益が、いずれも計画を上回って着地

営業利益

117%

計画達成率

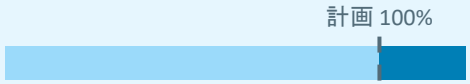


計画を17%上回る

経常利益

123%

計画達成率

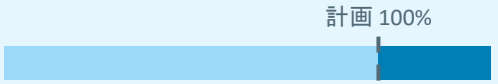


計画を23%上回る

当期純利益

130%

計画達成率



計画を30%上回る

単位：百万円

	2026年9月期計画	2026年9月期実績	計画比
売上高	2,817	**2,557**	91%
売上総利益	1,426	**1,349**	95%
営業利益	248	**290**	**117%**
経常利益	248	**307**	**123%**
当期純利益	163	**213**	**131%**

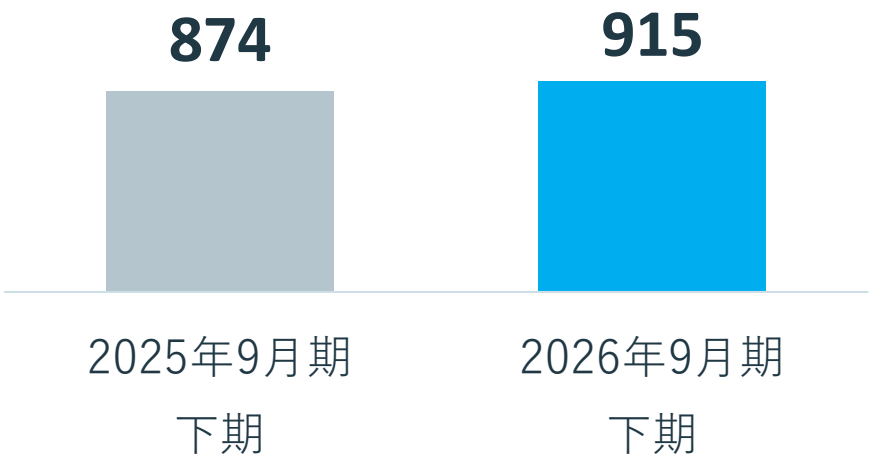
04 2026年9月期 事業別業績概要

2026年9月期下期、前年同期比で増収・増益

売上高

約5%増収

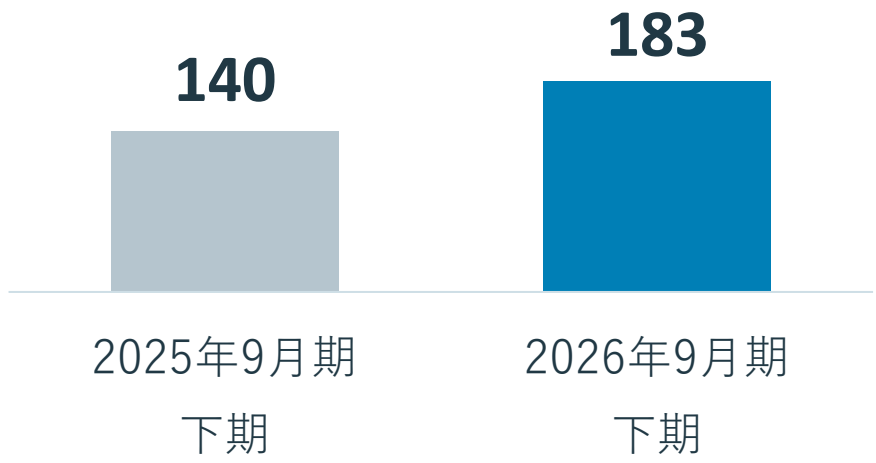
単位：百万円



営業利益

約31%増益

単位：百万円



2026年9月期 通期実績（参考）

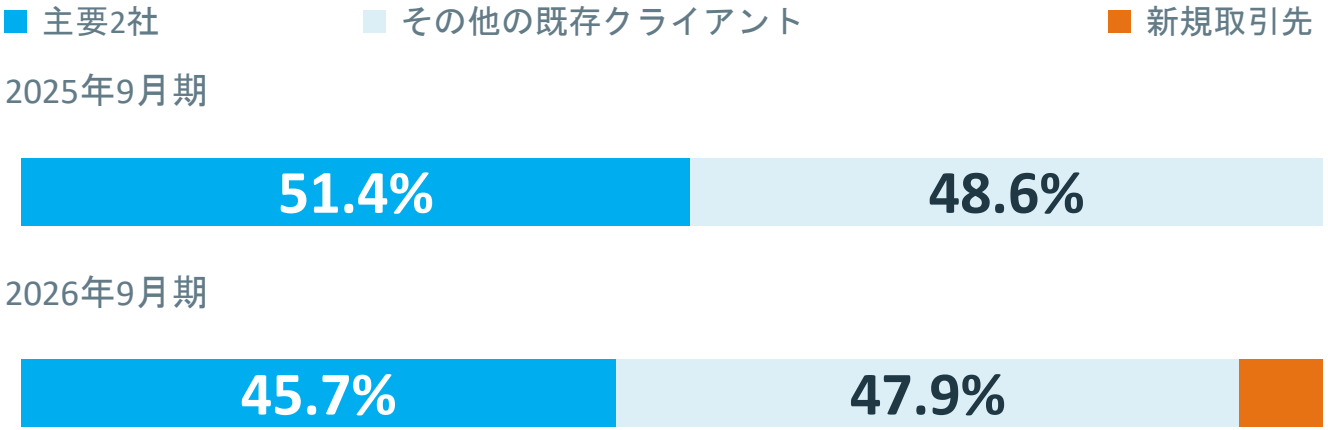
売上高 1,739百万円
2026年9月期計画比88% ／ 2025年9月期比99%

営業利益 257百万円
2026年9月期計画比104% ／ 2025年月期比93%

※下期の金額・増減率は四半期表示値の合算による概算

売上構成の改善で、業績変動リスクの低減へ

主要クライアント2社の売上構成比



主要2社の構成比

−5.7

ポイント低下

新規取引先の構成比

6.4%

主要2社への売上の偏りを縮小 → **主要クライアントの動向に左右されにくい売上構成へ** → **業績変動リスクの低減へ**

コールセンター代理店の売上拡大

2026年9月期 実績

新規3社と取引開始

2027年9月期：コールセンター代理店取引をさらに拡大

売上目標 2026年9月期比 約2倍

新サービスの売上拡大が、増収増益を牽引

新サービス「サンプリングサービス網」

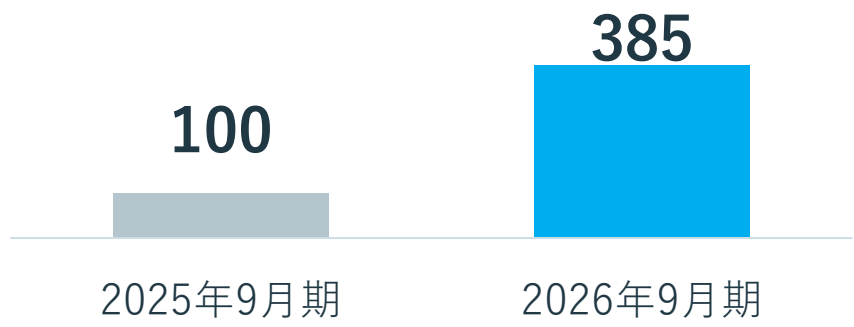
小売店舗のレジ決済時にクーポン・割引券等を配布するサービス

新サービス売上 2025年9月期比

385%

2025年9月期の約3.9倍に拡大

売上高推移（単位：百万円）



リテールメディア事業　2026年9月期 通期実績

売上高 **225** 百万円

2026年9月期計画比111% ／ 2025年9月期比119%

営業利益 **48** 百万円

2026年9月期計画比182% ／ 2025年9月期比131%

新サービスの売上拡大と費用抑制が、営業利益の計画超過に寄与

新サービスの売上が拡大、翌期も成長へ

サンプリングサービス網

2026年9月期 実績

新たに　6社　と取引を開始

前期からの成長

売上高 2025年9月期比385%

売上高（百万円）



前期から74百万円増加

当期計画を大幅に超過

売上高 2026年9月計画比198%

売上高（百万円）



計画を50百万円上回る

2027年9月期 新サービスの受注目標

取引拡大を継続　→　**2026年9月期比1.8倍**

※金額は百万円単位の表示値。比率は原資料の記載に基づく。

来期の利益に＋2,700万円の施策効果を試算

2026年9月期
営業損益

計画 ▲25百万円
実績 ▲16百万円

計画比で赤字幅を縮小
9百万円 改善

今期の位置づけ

広告投資を抑え、各施策の試行・検証に注力

01 新たな販路の開拓

02 商品収益力の改善

03 コストの削減

2027年9月期
利益へのプラス効果
＋2,700万円

施策効果の当社試算

通期売上高 591百万円（2026年9月期計画比92%・2025年9月期比86%）
営業損益：前期 ＋4百万円 → 当期 ▲16百万円（前年差20百万円減）

05 2027年9月期 業績予測

05 業績予想｜2026年9月期 業績予想

・2027年9月期は、**売上高2,702百万円(前期比105%)、営業利益230百万円(前期比79%)、当期純利益149百万円(前期比70%)**の見込み。D2C事業において売上ポートフォリオの大幅な組み換え、新事業部へのリソース投入により利益を押し下げる一方で、**リテールメディア事業の新サービス拡大や通販事業の収益性向上など、これまでの取り組みの成果が業績に寄与する計画**です。

単位：百万円

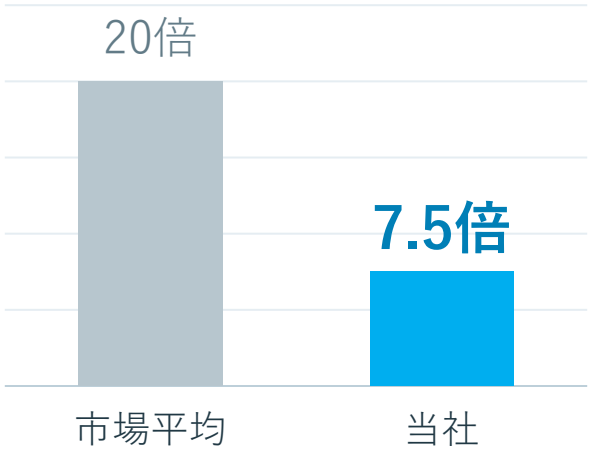
	2026年9月期（実績）	2027年9月期（予想）	増減額	増減率
売上高	2,557	2,702	+145	105%
売上総利益	1,349	1,336	△13	99%
営業利益	290	230	△59	80%
経常利益	306	230	△75	75%
当期純利益	213	149	△63	70%

06 2026年9月期 株価指標

PERは低水準、ROE・DOEは市場平均を上回る

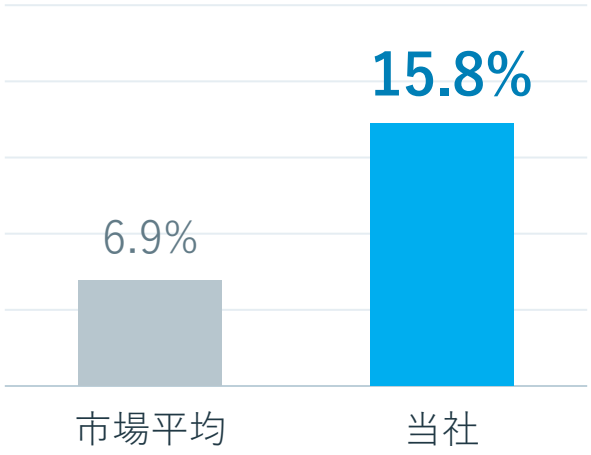
東証グロース市場 サービス業平均との比較

PER
株価収益率



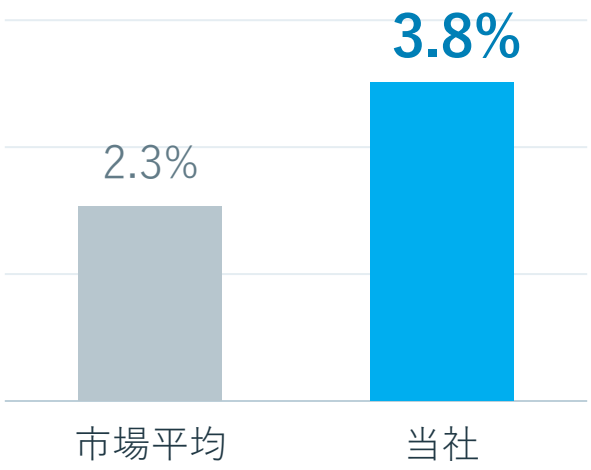
市場平均の8分の3

ROE
自己資本利益率



市場平均の約2.3倍

DOE
純資産配当率



市場平均の約1.6倍

比較時点：PER＝2026年9月30日。ROE・DOE＝市場平均 2026年3月期／当社 2026年9月期。

当社PER：2026年9月30日終値 ÷ 同日時点で開示済みの実績潜在株式調整後1株当たり利益。

※市場平均に対する比率・倍率は、表示数値を基に算出。

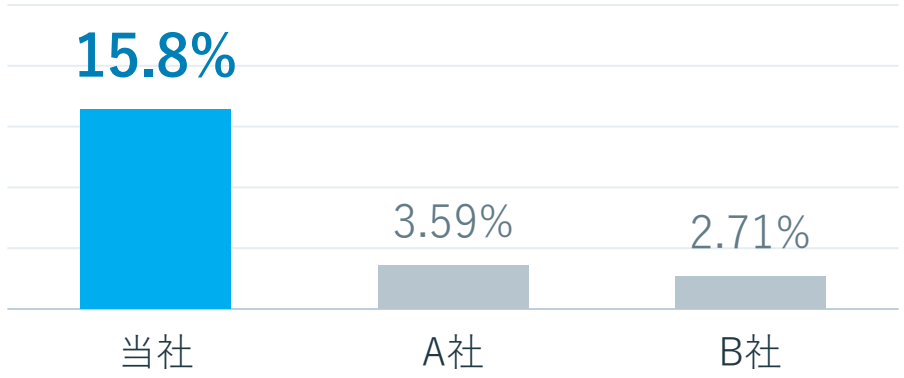
同規模企業と比べても、PERは低くROEは高水準

サービス業・時価総額約12億円の企業と比較（A社・B社）

PER（株価収益率）



ROE（自己資本利益率）



指標	当社	A社	B社
配当利回り	4.17%	0.93%	1.75%
自己資本比率	75.1%	58.4%	72.4%
PBR	0.98倍	1.4倍	0.31倍

自己資本比率・ROE：Yahoo!ファイナンスの直近実績。

PER：2026年9月30日終値 ÷ 同日時点で開示済みの予想1株当たり利益。

配当利回り：同日時点の計画1株当たり配当金 ÷ 2026年9月30日時点の株価。

PBR：2026年9月30日終値 ÷ 同日時点で開示済みの実績1株当たり純資産。

07 その他ご案内

07 その他ご案内

株主・投資家の皆様へ、当社の最新情報をお届けしています

株主・一般投資家様からのお問合せ窓口

当社HP https://www.repriority.co.jp ▶ 「株主・投資家情報」 ▶ 「IRについてのお問合せ」

IR

IRを中心に当社のニュースを配信

▼QRコードからアクセス▼

採用

採用を中心に当社の雰囲気を配信

▼QRコードからアクセス▼

REPRIORITY_SAIYOU

商品

九州玄界灘産アカモク（別名：ギバサ）のオンライン通販

おいしくってカラダにうれしい アカモクの達人

通販事業主力商品「アカモク千寿藻」の魅力を発信するサイト

QRコードからアクセス

各チャネルを通じて、IR情報・企業活動・商品情報を継続的に発信してまいります。ぜひフォロー・ご登録をお願いいたします。

ディスクレーマ

- 当社は、本資料の作成にあたっては、当社が入手可能な第三者情報についての正確性や完全性に依拠し、また、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

- 本資料は、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。また、当該予想と実際の実績の間には、経済状況の変化やお客様のニーズ及び志向の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。